

桜船会 だより

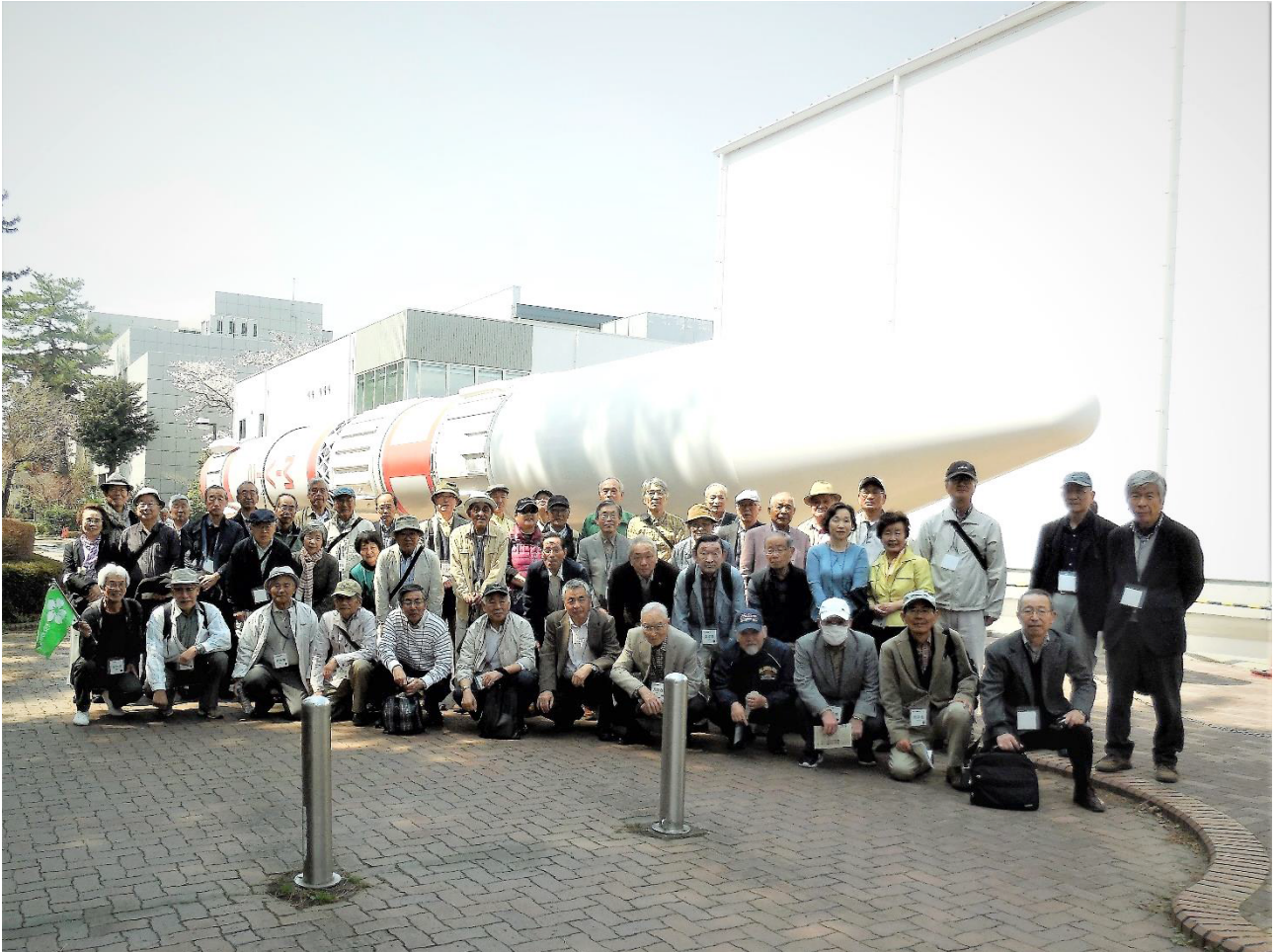
三菱電機大船地区定年退職者の会

第 40 号

発行日 2018.5.27

発行者 桜船会

発行責任者 木村允紀



▲春の見学会：「JAXA/ジャクサ（宇宙航空研究開発機構）相模原キャンパス見学とイタリアン昼食会」での集合写真

いきいきライフ：故郷を訪ねる旅—北海道中央部旅行記—
いきいきライフ：「ロボット教室」のシニア講師を担当して
いきいきライフ：現役時代にしていたことに、感謝の日々
いきいきライフ：京都；寺社と紅葉名所めぐり
いきいきライフ：四国お遍路さん
関連会社からの情報：食品表示の見方
行事報告：春の見学会
事務局だより・編集後記

布施 明
米倉常男
顧問 萩原大義
玉田幸吉
皆川良司
MD ライフ 鈴木淳司
宇田川雅彰
事務局

昭和37年4月同期入社の鎌倉地区の仲間と水曜日定時後鎌電の健保施設「楽水荘」で懇親会を始めたのが「ぼちぼち会」のスタートでした。それから近郊に住む同期の仲間を誘って毎月第三水曜日の定時後大船駅近くの中華料理店「千馬」で「ぼちぼち会」を行なうようになり、17年近くになります。

「秘湯の旅」を10年20回実施の後「故郷を訪ねる旅」をやろうと布施（筆者）が音頭をとり、第一回を笠置紘さん（現桜船会員）が幹事で出身の島根県（隠岐の島、松江城、足立美術館、出雲大社等）を二泊三日で7名が参加して行いました。その時にジャンボタクシーの利便性を知りました。

今回は第9回目で北海道出身の堀内勝彦さんが幹事で広大な北海道の中央部分を平成29年6月12日から三泊四日で企画・催行してもらい、7名が参加し、個人では行けないところまで案内して頂き、思い出に残る旅になりました。北海道は広太なので新千歳空港からジャンボタクシーを4日間とも終日チャーターし、延べ約1,400Kmに及ぶ旅程を無事走破したので順次紹介していきます。

第一日目は新千歳空港から支笏湖を散策し、登別温泉の地獄谷を見て、近くの蕎麦屋「福庵」で昼食。サミット会場の近くにある洞爺湖を散策したあと昭和新山を見ながら北海道を代表する羊蹄山(1,898m)を眺めるため途中下車した。そのあと「京極ふきだし公園」に寄ってから宿泊先の朝里川温泉「小樽朝里クラッセホテル」に到着。温泉に入浴後夕食の団欒。

第二日目は朝食後に小樽市内観光の始めに小樽運河を背景に写真を撮り、石造り倉庫群、日銀旧小樽支店、小樽駅前を見た後、積丹町美国にある寿司屋「福久寿司」で新鮮な美味しい特上寿司の昼食を摂る。積丹半島神威(かむい)岬は積丹ブルーの神秘的な色が素晴らしかったのと岬の先端の神威岩がとても印象的でした。札幌に行く途中「ニッカウキスキー余市蒸留所」を見学。旧北海道庁を見て「ホテルルートイン札幌中央」に到着。夕食は外食で「函館開陽亭別亭大三坂」の美味しい中華風和食料理を堪能した後スキノ繁華街を散策してホテルへ戻る。



小樽運河を背景に(筆者右端) 2017-6-13

第三日目は札幌市内見物(時計台、クラーク胸像)後、旭川に行く途中「男山資料館」を見学し、日本酒を試飲。昼食は「旭川ラーメン村」でラーメンを食べる。その後層雲峡に行き、双爆台からの二つの滝(不動岩の右側:落差90mの流星の滝と左側:銀河の滝)の雄大さには何時までも見入ってしまった。今宵の宿層雲峡温泉「ホテル大雪」の展望浴場で疲れを癒し、夕食は新鮮で美味しい料理を堪能した。



層雲峡 銀河の滝(左)流星の滝(右)

第四日目は9時半開園の「旭山動物園」へ行き、北極熊、アザラシの水中遊泳等が物珍しかった。「美瑛の丘巡り」(ケンとメリーの木、セブンスターの木、親子の木等)のあとの「四季彩の丘」は苗を植えたばかりで花の絨毯にはほど遠い状態。「富良野」のラベンダー園は未だ蕾が固く、残念なことに紫の絨毯は見られなかった。このころから雨が降り始めたが最後に「ふらのワイン工場」に寄り、試飲後新千歳空港へ18時前に到着。空港内で夕食を取りながら費用清算をし、旅が無事終了したことに感謝!

昨年の2月、桜船会に「プラチナ構想ネットワーク」よりプラチナ未来スクール「ロボット教室」への、シニア講師募集がありそれに応募したのが、そもそものきっかけです。応募者は、デザイン研究所から1名と、私の2人でした。

今回の教室の名称は、「みなとみらい教室」で、場所は、ランドマークタワー隣の三菱重工ビル内三菱みなとみらい技術館2Fです。講師の主な活動内容及び講師の感想等を紹介いたします。

- (1) 5月から、シニア講師への研修がスタートしました。研修は、2回/月（月曜日）のペースで行われ、今日に至っています。
- (2) 当初の4カ月は、「スゴろくロボット」研修で、ロボットの組み立て、それを動作させる手順の考察、使用センサーの選択、フローチャート作成、プログラミング、動作確認、不具合箇所の修正など一連の作業の修得でした。



▲写真 右：受講する小学生、左：横浜国大の学生とシニア講師の小生、パソコン前面左側：スゴろくロボット

- (3) 次の4カ月は、今年度受講の横浜地区小学生への教育で、「スゴろくロボット」の組み立て、超音波センサーによる障害物の認識・動作プログラミング、目的達成かどうかの動作確認、不具合箇所の修正、受講者全員での性能競争評価をおこないました。
- (4) 最後の4か月は、「スゴろくロボット」主要部分（駆動部分及びセンサー部）の組み立て、自動走行プログラミングと動作確認、全員での競争、優秀者への表彰をおこないました。

- (5) 小学生に教える講師は、シニアが7名（内三菱重工出身者が5名）と横浜国大の学生が8名の構成となっています。（横浜国大の学生は、既にかんりのロボットに関する知識を持っている様子でした。）
- (6) 教育するロボットの種類は、「スゴろくロボット」、「ロボライター」など6種類あり、シニア講師は、今後順次教育を受けることになっています。
- (7) プログラミングは、パソコン画面上のパレットにある、絵コマンドをキャンパス上にもってきて、アッセンブルする方法です。
- (8) 順序が逆になりましたが、この教室の目的は、これからAIが取り入れられる状況を踏まえ、小学生の年代より、これの理解と問題解決能力を徐々にそなえられる手助けをすることにあるようです。
- (9) 皆さんも私たちと一緒に「プラチナ未来スクール」、「ロボット教室」のシニア講師をやってみませんか。
- (10) 1年間やってきて、
 - ・シニア講師の皆さんが、高齢にもかかわらず毎回出席して、熱心に勉強しているのには、感心しました。
 - ・受講生の小学生が、パソコン操作になれており、自主的にロボット組み立て、プログラミングしている姿は、驚きでした。
- (11) 組織は、

「プラチナ構想ネットワーク」

 - 「プラチナ未来スクール」
 - 「事務局」
 - 「長崎教室」
 - 「みなとみらい教室」
 - マネージャー
 - 横浜国大の学生講師
 - シニア講師

となっています。
- (12) 教材の「スゴろくロボット」は、2個の車輪と、センサー、CPUとで構成されているロボットです。
- (13) 小学生は、小4～小6で、人数は、6名です。

60年前の入社時、79歳になった現在のことを想像したり考えることは、全くなかった。恵まれた環境で仕事に励み、その日その日に起こることに追われていた日々であったことを思い出します。

現役時代には、多くの仲間と恵まれ充実した日々を過ごしてこられました。退職後もOB会で仲間との交流が継続できている、たいへん有難いことと思っております。

現役時代にしていたことが退職後の人生に関わりがあることに気付きもせず、退職を迎え第2の人生をスタートしました。この歳まで心身共に健康で日々忙しく過ごしていただけるのは、**現役時代にしていたこと**に、深く関わりのあることに驚いております。

1つめのことは、パソコンを会社が導入時から活用していたことです。ワープロA1マーク2の導入からノートパソコンへと変遷し、AI時代を迎えたころ、知識も乏しいまま退職しました。その頃、パソコンの普及が急速に進む中で、市が開催する講座を積極的に受講し、講座を通じてパソコンの面白さを覚え、虜になりました。

その後、PCサークルを立上げ、仲間と技術力向上を目指して活動し、画像処理やHPを学びました。関わっている団体のHPを3つ開設し、公開することができました。現在も、団体の資料作りや、諸ソフトを活用しながらパソコンを楽しんでおります。1日5時間以上操作しております。

2つめのことは、現役時代に昼休みや定時後に趣味として取り組んでいた囲碁です。日本棋院主催の企業対抗ジャンボ大会への出場や、囲碁仲間との対局を楽しんでおりました。

退職後囲碁クラブに入り、多くの仲間と対局して交流を深めてきました。現在、クラブ段位五段？で対局しておりますが、その段位をキープできております。また、Web上での対局やPCソフトでの対局を大いに活用しております。

3つめのことは、小学生以下のミニバスケットボールの指導を現役時代からしてきたことです。

全国では1万を超えるチームが活動しております。息子が始めたのを機に、その道に入り監督として、45年間の指導活動しております。その活動は、毎週3日間の練習、毎週土日の公式戦、招待大会、練習試合等を行っており、多忙の日々ですが全く苦にならず頑張っております。

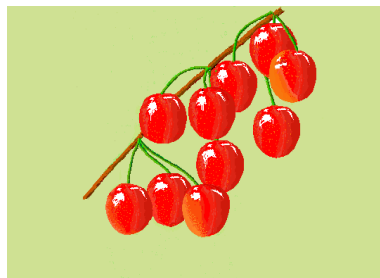


子供達の【友を思いやる優しい心】、【純真で一途な心】、【向上心に溢れている心】に触れ、教えることよりも教わることの多さを実感しながら頑張っております。また、子供は、【無限な可能性を秘めていること】を考えた時、その責任の重さを痛感しながら指導しております。また、子供達からは、何時も【感動】・【感激】・【喜び】・【元気】をいただいております。平成26年神奈川県大会では、準優勝を獲得し名誉ある関東大会出場というプレゼントをしていただきました。

以上のように、現在も**現役時代にしていたこと**の3つに、多くの時間を割いております。そのため、多くの仲間との活動、交流、会話ができることが、健康を維持し第2の人生を豊かに過ごしている理由と考え、日々感謝しております。

第2の人生は、趣味や生きがいを持って日々を過ごし、多くの仲間とより多くの関わりを持って会話をするのが大切ではないでしょうか？

できれば若い頃から、将来を見据えた人生設計を僅かでも考えておくことができたなら更に良かったと感じております。



ペイントソフトで描いた絵

関東大会試合情景



昨年の秋の京都への旅でした。旅の始まりは大原三千院で、客殿から名庭、聚碧園を見渡すと、目の前には小さな清流が流れていて、丸く刈り込まれた生垣や組石、深緑の際立つ苔庭は、後ろの紅葉を借景した見事な空間で、贅沢なひと時を過ごせました。

大原を離れ下賀茂神社に着いたのは2時頃です。神社の参道は色とりどりの紅葉に囲まれ、陽の光を浴びた所とそうでない所が混じり合っていて、とってもきれいでした。途中、新郎新婦の撮影風景に出会いほっこり。また、朱色が鮮やかな楼門の奥に干支の社があったので自分の干支にお参りしてきました。

その後、必見スポット、金閣寺を訪れました。入口の黒門から鐘楼までの道のりは深紅の濃度を一層濃くしたカエデが華やかに迎えてくれました。受付を通り鍵曲りの土堀道を抜出した途端、三層造りの黄金色に輝く金閣寺と突然のご対面です。ワープしたかのような憎い演出でまさにインスタ映えする瞬間です。池の水面にはゆらめいて逆さ金閣が映り込み、思わず見とれてしまう別世界の景観でした。

二日目は京都の奥座敷、三尾古刹めぐりを選び、山あいの寺院で秋色を楽しむことにしました。

一つ目は空海ゆかりの寺として有名な高尾山、神護寺です。長い石段をひたすら上りつめると風情のある山門がやっと現れました。境内の恐ろしく急な大階段を上り金堂に入ると、奥の中央に安置された国宝「薬師如来立像」が身近で、さらに空海が残した秘宝「高雄曼荼羅」もじっくりと鑑賞できました。古色蒼然とした曼荼羅図は、きっと儀式にでも使われたのでしょうか。また、気品ある源頼朝の肖像画も遠慮がちに展示されていましたが、寺と頼朝とはどんな関りがあったのでしょうか？

二つ目は三尾の真ん中、槇尾山、西明寺です。苔むした燈籠と地表の苔が印象的な寺で、なかでも舞落ちる紅葉は美しく、名残を味わえた風景でした。

三つ目の梅尾山、高山寺は「鳥獣人物戯画」を所蔵していることで知られた山寺です。建造物国宝「石水院」ですが明恵の住房跡とも伝えるこの建物に鳥

獣戯画像絵巻、明恵上人の樹上座禅像や愛犬の彫刻、仏眼仏母像（絵画）等の文化財が展示されており、間近に見て回れたので来たかひがありました。

帰路は仁和寺を参拝し、嵐電で嵐山に向いました。



仁和寺にて筆者

昼は湯豆腐定食でお腹を満たし天龍寺へ。みどころの一つ法堂の天井には、八方睨みの龍「雲龍図」が描かれており、降りてきて今にも掴みかからんばかりのド迫力は一見の価値あります。

さて、楽しめたのはここまでで嵐山界限や伏見稲荷神社はディズニー状態のものすごい人、人の波で・・・なので後は祇園に戻り先斗町に繰り出し、呑んで食べて京の夜を満喫しました。

最終三日目は開門直後の銀閣寺から散策開始。落ち着いた雰囲気は漂う仏閣ですが、醸し出す空気感独特で、いつまでも見つめていたい気分でした。白川砂を波状に盛り上げて造られた銀沙灘を横目に順路を進むと絶景ポイントの展望所に出ます。町並みと境内が一望でき、それは浮かび立つような金閣とは対照的な趣で、義政のひととなりが見られます。

それから永観堂、南禅寺、平安神宮を巡り錦市場でブラブラしながら昼食をとり一路清水寺へ。寺の本堂は改修中で、空中舞台を支える柱は養生幕で見えずガッカリでした。でも横手に広がる紅葉はため息ものの絶景で、思い出に残ります。京都の地は見どころたっぷりで歴史に彩られた文化遺産が多く季節を変え、また訪れたいと思う旅になりました。

入社早々から断続的に続けてきた、全国の観音霊場巡りの締め括りとして四国八十八カ所霊場へお遍路してきました。1回目は2015年9月、2回目2016年5月で88カ所全てを打ち終わり、更に二巡目の徳島県を打ち終わりました。

1. 四国お遍路さんへの準備

遍路の交通手段はネット等で調べた結果、徒歩、巡礼バスツアー、貸切タクシー等ありましたが、遍路中の自由度を最優先して、自宅から全行程を自家用車で巡る車遍路にしました。

自宅から第1番霊山寺までのルートと各札所間の距離・所要時間、札所の電話番号を四国八十八カ所霊場会公式ホームページ等で調べて、各札所での必要時間から宿泊場所(宿坊は避けてホテル、民宿)を決めて詳細な遍路計画を作成しました。

2. お遍路さんに必要なもの準備

ろうそく、お線香とお賽銭を準備し、輪袈裟、頭陀袋、念珠はこれまで使っていたものを持参、納経帳、ご法印をいただく白衣、金剛杖、着るための白衣、経本は霊山寺で購入することにしました。

金剛杖は、お大師さまそのものであり車遍路でも同行二人を体現するために用意しました。

3. 1回目の遍路(2015年9月18日～26日)

夜中23時に自宅を出発し、約600Kmを走破し翌日の10時に霊山寺に到着しました。明石海峡大橋、大鳴門橋を初めて渡る時は、やっと四国に来たと感激しました。

霊山寺では、四国遍路で初めての参拝のため手順を思い出しながら、白衣、輪袈裟を付け、頭陀袋、念珠、金剛杖を持って山門で合掌一礼、手水舎で身体を清めてまず本堂へ。本堂では、献灯・献香し、お賽銭・納札を納めて、拝礼してから緊張しながらお経(般若心経を中心に)を奉納しました。次に大師堂で同じ手順で参拝し、その後、お経を奉納した証として納経帳にご朱印をいただきました。参拝後記念写真を多数撮影し山門で合掌・一礼。この間30分が必要でした。第2番以降これらを繰返して参拝しました。

四国に到着した9月19日は、計画通り第8番まで参拝しました。徳島県の23札所を9月22日午前

で終わり、2時間走って室戸岬先端の第24番最御崎寺から高知県を巡礼開始、9月24日朝には足摺岬先端の第38番金剛福寺で高知県を打ち終わりました。

ここから2時間掛けて愛媛県入りし、第39番延光寺から開始し、9月25日第65番三角寺で愛媛県を打ち終わり、初めて瀬戸大橋を自分の車で渡り徹夜で休みながら帰宅しました。

4. 2回目の遍路(2016年4月28日～5月3日)

2回目は、明石海峡大橋経由で香川県に入り、最初の第66番雲辺寺にロープウェイで上がり参拝することで巡礼再開しました。ここから順打ちで5月1日遂に第88番大窪寺を参拝して八十八カ所を打ち終わりました。その後2巡目に入りましたが、台風並みの荒天の予報が出たので徳島県の第1番～23番だけの参拝となりました。



▲車の窓に映った遍路姿の筆者と第八十八番のご朱印

5. 遍路について

歩遍路が多いかと思いましたが、車遍路が多い感じがしました。「ご接待」はありませんでしたが、地元の方は大変親切に接してくれました。

車遍路では、往復1200Kmと四国内は800Km程の長距離、札所は山中が多く道が狭いなど運転には当然細心の注意が必要なことは言うまでもありません。また駐車場から札所まで遠い所や石段と難所もありました。金剛杖はここで役に立ちました。

第45番岩屋寺で参拝後雨の中、周りには誰も居らず、自分も鈴は持っていないのにきれいな鈴の音が聞こえ不思議な目に合いました。やはりお大師さまと二人だったのでしょいか。

2巡目の残り高知、愛媛、香川県の65札所へは今年中に参拝する予定でいます。

桜船会の皆様、初めまして。三菱電機ライフサービス株式会社湘南支社商品サービス部の鈴木淳司と申します。いつも大変お世話になっております。

さて、さまざまな商品を販売する際、その商品の特長を説明することは商売の上で欠かすことのできないポイントとなります。今回は貴重なページを頂戴し、販売する商品の中でも、生活に欠かすことのできない飲食物の食品表示についてお話させていただきます。

I. 食品表示の歴史

食品表示の歴史は戦後から始まります。当時は闇市が横行し、「食の安全」よりも「食の確保」が優先され、当然出所もわからない怪しげな商品が出回っておりました。

そこでまず 1947 年に「食品衛生法」が制定され、1948 年より名称、添加物、製造年月日、保存方法、製造者等の表示が規定されました。同年に「農林物資の規格化及び品質表示の適正化に関する法律」（JAS 法）も制定されました。

その後、1960 年に発生した偽牛缶事件をきっかけに消費者保護の観点を強めるための議論が重ねられ、1970 年に JAS 法が改定されました。この改定により原材料、内容量、原産国が記載されるようになりました。

食が安定的に供給されるようになると消費者は「より健康的な食事」を考えるようになってきます。1991 年には添加物表示の義務化、昨今では当たり前に見かける消費期限、賞味期限の記載義務は 1995 年からとまだ四半世紀も経っておりません。

時を経過すると共に各種法律が乱立してしまい分かりづらくなっていたものを一元化したのが 2015 年に施行された現行法の「食品表示法」です。

新たに施行された「食品表示法」で義務付けられているのは下記の 9 項目になります。

- ①名称 ②保存の方法 ③賞味期限または消費期限
- ④原材料名 ⑤添加物 ⑥内容量又は固形量及び内容総量
- ⑦栄養成分の量及び熱量 ⑧食品関連事業者の氏名または名称及び住所
- ⑨製造所又は加工所の所在地及び製造者又は加工者の氏名又は名称

II. 海外のルール

さて、ここまで国内についてお話ししてきましたが、諸外国はどうなっているのでしょうか？

一般的にルーズなイメージもありますが、各国の文化が反映される形となっており、日本との違いのうち面白いものを下記に抜粋したいと思います。

- ①アレルギー表記のサイズが大きい
- ②原材料欄に「水」の表記が必要
- ③栄養成分が 1 日摂取量に対するパーセンテージの表示が必要

III. 正しい知識が自分を守る

食品表示についてお話ししてきましたが、では、そこをどのように見るのが正しいのでしょうか？

特に気をつけるべきは『原材料名』です。**原材料は【使用した重量の多い順に記載】**されます。

下記に分かりやすい例をご紹介します。

【例 1】砂糖、ココアバター、全粉乳、カカオマス、植物油脂、脱脂粉乳、生クリーム、ヘーゼルナッツペースト、ホエイパウダー、バターオイル/乳化剤（大豆由来）、香料

【例 2】砂糖、全粉乳、カカオマス、ココアバター、植物油脂/乳化剤（大豆由来）、香料

【例 3】砂糖、カカオマス、全粉乳、ココアバター/レシチン、香料、（一部に乳成分・大豆を含む）

上の 3 つの例はそれぞれ一般名詞では同じ「ミルクチョコレート」の原材料名を記したものです。

原材料はどれも「砂糖」「全粉乳」「ココアバター」を使用していますが、記載の順番が異なる＝味が異なることになり、実際に食べ比べをしたところ多くの人が違いを実感しました。

このように味の違いを楽しむこともできますが、他にも「植物油脂」「乳化剤」「香料」の記載がみられます。これらが添加物になります。必要以上に過敏になる必要はないのですが、これらは一括表示がみとめられており、具体的な中身はわかりません。【例 1】の商品では「植物油脂」が上位に来ており、食の安全性は不透明ということになります。

普段何気なく口にしている食品の原材料名をぜひ一度気にしてみたいはいかがでしょうか？

- 1) 実施内容：JAXA（宇宙航空研究開発機構）相模原キャンパス見学とイタリアン昼食会
- 2) 実施日：3月28日（水）
- 3) 会費：1,000円（家族も同額）
- 4) 参加者：52名
- 5) コース：JAXA⇒相模原市立博物館
⇒イタリアンレストラン（昼食）⇒解散



6) JAXA 見学結果

当日は天気にも恵まれ、敷地内の桜も満開でした。JAXAでは宇宙科学探査交流棟を中心に1時間以上説明を聞きながら見学しました。・重量24Kgの「ペンシルロケット」、・「M-Vロケットの先端部分」、・1970年2月に日本初の人工衛星となった「おおすみ」の予備機、・実用化が期待されている「再使用ロケット」の実験映像、・1辺14mのソーラーセルを持つ「イカロス」の原型モデル、・地球帰還を果たした「はやぶさ」のカプセル、・小惑星「イトカワ」のモデル、・2014年に打ち上げた「はやぶさ2」の実寸大モデルなど。

現在飛んでいる「はやぶさ2」は、生命の起源について探求していることや多段式ロケットの切り離しは接続ボルトを火薬で爆破すること、ロケットの上昇時にはロケット本体を回転させていて、その方法が進化していること等も知りました。

その後、相模原市立博物館を見学し、イタリアンレストランで美味しい昼食を食べて解散しました。

■会員動向（敬称略）

- ・会員数：240名
- ・入会者：6名

(H29年10月1日~H30年4月20日)

泥 正典 宮田 裕行
明道 成 大下 裕司
石川 泰 小玉 繁

- ・物故会員：4名

橋本 英彦 黒川 勲夫
望月 竹郎 小泉 久雄

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

■編集後記

4月上旬に伊豆の五景館高陽楼に一部の役員や会員の方々と久しぶりに1泊しましたが、食事、温泉も良く、お酒も美味しかった。閉館するのが何とも惜しく、寂しい思いを抱くのは筆者だけではないのではないかなと思う。振り返れば既に閉館した東海荘、那須山荘、赤城山荘、白馬山荘、南風楼、天望館、……。これらはいずれも他社の人も羨む素晴らしい保養所で、個人的にも家族旅行や研修等で大変お世話になりました。

編集責任者：桜井貫智
編集委員：馬場景一 皆川良司
印刷所：(株)さんこうどう

くるま買うなら
「くるま情報カード」がお得

価格や購入条件はご自身でディーラーと交渉
成約前に、まずは、MD ライフにお電話を！

カード提出するだけでもらえる ●ビール券 ●クオカード(いずれか1点)	成約するともらえる ●謝礼金 ●図書カード等
---	------------------------------

もうすぐ車を購入しようかな！

車を買って 言ってたな～

ご家族 ご友人

担当：MD ライフ 土生(はぶ) ⅲ 0467-41-2129

好日荘で楽しいひと時を！

個室でゆったりと懐かしい方々との語らいや
ホール席での気軽で楽しい飲み会を、安心で
おなじみの好日荘で！
ご予約、お待ちしております！



個室予約 0467-47-4543
(担当 大島)

ホール予約 0467-46-2235
(好日荘直通)

Aコース 7品 3394円(税込) 写真はイメージです

<本紙ご持参の方>
生ビール、又は、ウーロン茶1杯
プレゼント！(お一人様一回1杯限り)